

“Starting Over ～感謝をこめて”

6月3日 Peace Quest 開催にあたりガーナより

ガーナは小雨季に入った為、雨が降りだす前には必ずと言っていいほど黒く低い雲が現れ強風で黒いビニール製の持ち帰り袋が風に舞うのを目にします。本格的な雨季に入るのもう間もなくでしょうか。毎年6月に原宿にあるクエストホールで開催されているPeace Quest Spring Summer は今年の開催は6月3日です。6月がガーナ、12月はスリランカ支援のチャリティコンサートです。今回のPeace Quest は29回目になると聞き、その継続性にたいへん驚き、喜びの気持ちで胸がいっぱいになりました。Peace Quest 以外にもスプートニクの日本サイドのスタッフは様々なイベントに出店やお花見クルージング、ハロウィンシークレットパーティなど企画して、ガーナ、スリランカの活動が継続できるように日夜考え行動をしていることに感謝の気持ちでいっぱいです。私がガーナで活動できるのも、バイタリティ溢れるスタッフがいてからこそ、そして活動に協賛、協力して下さる企業さまや個人さまがいることにも感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。私がスプートニクに出会ったのは、2008年1月のスリランカ訪問がきっかけでした。海外で現地に住む人たちに寄り添って何かをしたい、そう思っていた時に“地球の歩き方 スリランカ”で知ったのがスプートニクとの出会いでした。クルネーガラにあるガールズホームや日本語教育会館の問い合わせに親切丁寧にメール返信してくれていたのが創設理事である秋沢淳子さんでした。メールをやり取りしていた時は、まさかタイムリーに“はなまるニュースは秋沢さんです”の秋沢さんだとは思いませんでした。私にとってスリランカでの生活も印象に残るものでしたが、秋沢さんと出会い、人間性に惚れ、以来スプートニクの活動に参加して現在に至るのです。スプートニクの活動に携わるようになり、たくさんの経験ができたたくさんの仲間が増えました。スプートニクと出会っていなければ、今こうしてガーナには住んでいませんでした。ガーナで活動できるのは支えて下さっている方々、そして仲間がいるからです。改めて心から感謝するとともに、これからもどんな困難があっても新たな気持ちでやり直せるよう邁進していきます。

写真左は2010 赴任前に参加したスリランカフェスティバルでの1枚。中と右は赴任してから最初の一時期帰国の時に参加したいイベントでの写真です。こんなステキな仲間のいる人生が歩めることが嬉しいです。



2018年5月7日

ガーナ挨拶 No 16 国分敏子